

授 業 概 要

(幼稚園教諭専攻科)

授業のタイトル (科目名) 教育法規	授業の種類 (講義 ・ 演習 ・ 実習)	授業担当者	当該科目における実務経験
		伊藤 晶	高等学校教員
授業の回数 8 回	時間数 (単位数) 16 時間 (2 単位)	幼稚園教諭専攻科 前期	必修・選択 必修
<p>[科目概要・到達目標]</p> <p>・幼稚園・小学校・中学校教諭等の教員を目指す人たちが、教育法規に関する基礎的な知識を身につける。それらの知識を用いて、学校における法的な諸問題に対応できるようになることを目標とする。</p> <p>1) 教育法規を体系的に理解し、その主な内容について説明することができる</p> <p>2) 教育法規の基礎知識を理解し、重要な用語については、説明ができる</p> <p>3) 学校におけるさまざまな課題の中で、法的な観点から解決できる内容について根拠条文を明らかにし、説明ができる</p>			
<p>[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]</p> <p>1・教育法規のしくみと学び方①国の法令 (教育法規・文部科学省設置・日本国憲法・教育基本法・教員職員免許法)</p> <p>2・教育法規のしくみと学び方②教育行政 (地方教育委員会の組織と役割・学校と教育基本法)</p> <p>3・教育法規のしくみと学び方③学校教育 (学校教育法・スクールコンプライアンス・私立学校・義務教育学校制度・中等教育学校制度・学校運営協議会制度)</p> <p>4・学校組織と教育課程①学校組織と教育課程 (校務文章・校長と教諭の職務・司書教諭の義務・職員会議の性格と機能)</p> <p>5・学校組織と教育課程②教育課程 (教育課程の編成・教育課程の基準としての学習指導要領・道徳教育の教科化「特別の教科 道徳」)</p> <p>6・学校組織と教育課程③児童・生徒と生徒活動 (校則・いじめ防止と救済・いじめ防止対策推進法・懲戒と体罰問題・児童・生徒の出席停止・不登校とスクールカウンセラー・進級判定)</p> <p>7・学校運営と研修①教職員の職務と研修 (地方公務員としての教員の服務・教員の分限処分・教員の懲戒処分・教育公務員特例法・教員評価)</p> <p>8・学校運営と研修②教職員の職務と研修 (教員の職務と週休日・勤務時間と時間外勤務の特例・学校の組合活動・個人情報保護法・教職員の人事権・公務上に災害と教員の労働災害補償・教員免許の更新制)</p> <p>9・人権教育における法規① (人権をめぐる動き・世界人権宣言・国際人権規約・人種差別撤廃条約・女子差別撤廃条約)</p> <p>10・人権教育における法規② (子どもの権利に関する条約・人権教育啓発推進法基本計画とその基本計画)</p> <p>11・障がい児教育・特別支援教育と法規 12・学校保健・安全と法規</p>			
<p>[使用テキスト]</p> <p>・「教師のための教育法規・教育行政入門」 (ミネルヴァ書房)</p> <p>[参考文献]</p> <p>・「やさしい教育法規の読み方」 (教育開発研究所)</p>			
<p>[成績評価の方法と基準]</p> <p>教科出席率が80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 考查点 (75%) ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。 ・ 平常点 (25%) ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。 			